

スキーム(ニーズ調査)

調査対象国名:南アフリカ共和国、インド、ベトナム、マレーシア

案件名:排水・汚水処理システム改善のための水の浄化・水処理関連製品・技術等の活用

企業・サイト概要

- 提案企業:株式会社三菱総合研究所
- 提案企業所在地:東京都千代田区永田町二丁目10番3号

調査対象国の開発課題

- 水道施設の未整備あるいは脆弱な水供給体制による住民の安全な水へのアクセス機会の低下
- 下水道等のし尿・生活排水処理施設の未整備による生活環境の悪化、水源地汚染
- 大規模上下水道・処理施設の運営・維持に係るガバナンス(技術・ノウハウを含む)の不足
- 各国の雇用等を支える基幹産業における大量水使用と不十分な排水処理による環境悪化

中小企業の技術・製品

- コミュニティ型簡易小規模浄水モジュール
- 自動水圧調整装置、水道メーター
- 上下水道の漏水検知・管路修復技術
- 上下水道の管路敷設における非開削推進工法
- 新たな凝集沈殿剤(水道施設向け)
- 浄化槽等の小規模・分散型排水処理装置
- 既設産業排水処理施設のリハビリテーションを含めたエンジニアリングサービス 等

企画書で提案されているODA事業及び期待される効果

- 漏水検知技術を持つ中小企業と日本の水道事業者(地方自治体関係部局)との連携を想定し、技術協力プロジェクトを実施、無収水の低減による水資源の効率的活用と水道事業の経営改善に効果
- 上下水道の管路敷設における非開削の地下推進工法について、我が国がマスタープランを描出した地域内の適用必要箇所を洗い出し、技術協力プロジェクトを実施、管網整備の早期化に効果
- 我が国ODA事業で整備した漁港の既存排水処理施設のリハビリテーションに向けたエンジニアリングサービスを技術協力プロジェクトとして実施、対象国内に多数ある漁港のモデル(模範事例)を構築、研修サイト化
- 相手国地方整備・開発省等と連携して技術協力プロジェクト及び途上国政府への普及事業の協調により浄化槽等の小規模・分散型生活排水処理装置をモデル導入、同様の水環境問題を抱える地域に横展開導入

日本の中小企業のビジネス展開

- コミュニティ型簡易小規模浄水モジュール、漏水検知、管路修復技術等、調査対象国でニーズのある製品・技術を新規ODA事業等でモデル導入
- 現地の展示会等に出品することにより、ローカル企業との販売代理店契約や製造ライセンス供与、OEM、O&M支援を日本の中小企業が実施・展開

